

尾州テキスタイルネットワークの導入と  
活用方法・繊維産業の情報化啓発普及手引き

平成15年度

中小企業総合事業団

繊維ファッション情報センター

## 序

中小企業総合事業団繊維ファッション情報センターでは、国からの支援を得て、情報化導入支援事業を実施しております。

当該事業は、新繊維ビジョンに提示されたSCM体制構築のため、繊維中小事業者の情報技術向上と普及を目的に、事業団内に研修検討会(座長:日本大学大学院 菅澤 善男教授)を設置して、情報化に関する研修事業のテーマ作成や情報化導入事例実証等の情報化推進教材を作成しております。

本教材は、ビジョンにおいて具体的に述べられた「繊維産地の中でも情報化に先進的に取り組んでいる毛織物業の主要産地である尾州産地において、テキスタイルと染色・整理間のネットワーク構築を通じて、情報化を進めることにより、生産・流通の合理化を図るべき」との指摘を具現化するために作成したものです。

本書では、尾州産地のみならず、他産地でも活用できるよう編集いたしましたので、繊維産業に携わる多くの方々の教材としてご活用下さることを期待しております。

本書作成にあたっては、日本毛織物等工業組合を始め、関係各方面の方々に貴重なご意見を頂いたことに対し、あらためて敬意を表したいと思います。

平成 16 年 3 月

中小企業総合事業団

繊維ファッション情報センター

## 目次

---

### はじめての尾州テキスタイルネットワーク

#### 第1章 尾州テキスタイルネットワークについて

1-1 はじめに	2
1-2 尾州テキスタイルネットワークの概要	3
1-3 情報化導入による費用効果	9
1-4 本格利用に向けて(導入費用の見積もり方)	11

#### 第2章 さあ始めてみましょう(実践的な操作方法)

##### 【テキスタイル編】

0. 用意する環境	22
1. ログインする。	22
2. ログアウトする。	27
3. フォルダを作成する。	29
4. 加工指図を送信する。	34
5. 入整情報を送信する。	60
6. 入荷情報を受信する。	86
7. 加工進捗情報を受信する	104
8. 仕上情報を受信する。	126
9. 出荷依頼を通知する。	148
10. 出荷報告を受信する。	179

##### 【染色整理編】

0. 用意する環境	213
1. ログインする。	213
2. ログアウトする。	218
3. フォルダを作成する。	220
4. 加工指図を受信する。	225
5. 入整情報を受信する。	242
6. 入荷情報を送信する。	264
7. 加工進捗情報を送信する。	290
8. 仕上情報を送信する。	317
9. 出荷依頼を受信する。	343
10. 出荷報告を送信する。	365

第3章	もっと便利に使うために(情報の活用方法)	
3-1	市販パッケージを活用	408
3-2	データベースソフトを利用した進捗管理	410
3-3	販売管理ソフトとの連携方法	413
第4章	繊維産業全体に情報化を普及するために	
4-1	繊維産業の実態	415
4-2	尾州産地の取り組み実態	419
4-3	標準化委員会の設置	420
4-4	標準化委員会の進め方	421
4-5	標準案作成に向けた繊維関係団体紹介	423
4-6	アドバイザー制度の活用	424
4-7	繊維産業全体に情報化を普及するためのポイント	426
4-8	今治タオル産地での取り組み事例	427
4-9	ATネットとの連携事例	429
【別冊】	テクニカル説明書	
第1章	テクニカルリファレンス	
1.	EDIメッセージフォーマット	2
2.	ベーシックモデル・オープンソース	11
3.	ATネット出荷報告CSVファイルフォーマット	68
第2章	ホストコンピュータを接続するために	70

---

\* Microsoft Windows、Internet Explorer、Excel、Access、は米国 Microsoft 社の商標登録です。

\* ApparelArc は、NTT コミュニケーションズ社の商標登録です。